NSX

HONDA
The Power of Dreams



Photo:左のクルマは前モデル　右のクルマはNSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルーパール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー



1990年。Hondaはひとつの夢を実現した。
それは、高度な運動性能と快適性能を併せ持つ、まったく新しいスポーツカー・NSXの創生である。
"解放するスポーツ"というスローガンのもとHonda独創のパフォーマンスコンセプトとオールアルミボディを
はじめとするエポックメイキングな技術の集積によって生を受けたNSXは、新しい時代のピュアスポーツとして、
新しい領域のドライビングプレジャーを世に提案、スポーツカー界を大きく震撼させた。
以降、タイプR、タイプT、タイプSとラインアップを拡大しながら、数々の技術革新や
緻密な進化を積み重ねピュアスポーツとしてのパフォーマンスを一歩一歩着実に、そして確実に高めてきた。

つねに時代と向き合いながら、その時代その時代に最高と呼べるスポーツカー品質を創出していく。
いわば、時代進化ともいうべき進化の理論がNSXにはある。そうした考えのもと私たちがとくにこだわってきたのは、
人の感性を刺激するドライビングフィールの追求。それは単にスペックなどで表されるたぐいのものではない。
実際にハンドルを握り、アクセルを踏み込んでこそ、みえてくる高性能。
エンジン特性やハンドリングはもとより、シフトフィールに至るまで、すべての感触、すべての反応に、
スポーツを求めた。NSXが掲げる高性能の追求とは、いたずらにスペックパワーを追うことではなく、
いわゆる乗り味や走り味といった感覚領域の性能を高度に研ぎ澄ましていくことなのである。
実際に走ってみなければ分からない部分、フィーリングといわれる領域の開発と磨き上げに、
膨大な時間とエネルギーを注ぎ込み、NSXそのものを成長させていくのだ。
このNSXの進化においては、高速走行性能の向上をテーマに空力性能を磨き上げ、
前後タイヤのサイズアップなどで走りの質を高める一方、コクピットまわりのディテールアップも敢行。
さらに、スポーツカーとしてのもうひとつの官能、人の目を楽しませるボディデザインのあり方にも着目した。
大胆に見開かれたヘッドライト。ボリュームを増したアンダーボディ。
空力の進化がもたらしたその真新しいフォルムには、走りのためのパフォーマンスと、
人のこころを鼓舞させるエモーショナルなデザイン要素を同居させた。
性能とデザインの一体化、そして、これからの時代にふさわしいNSXの姿を考え抜いた結果、
ようやくたどり着いたアグレッシブかつグラマラスなスタイル。誰よりもNSXを知り尽くし、
そして、自らの手で成長させていくことを無上の歓びとする技術者達の情熱が、NSXをここまで進化させたのだ。

NSX。かつて、このクルマを世に送り出すのはHondaの長年の夢であった。
いくつもの進化を経験してきた今、このクルマはもはや、夢というよりHondaのひとつの象徴となった。
NSXがNSXであり続けるための永遠のテーマ —— つねに最高の走りをめざし、走ることの楽しさを
より多くの人に提供し続けること —— それは何よりもHonda自身、私たちひとりひとりの夢でもあるのだ。

Photo:NSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルーパール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー



Photo:NSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルーパール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー



Photo:NSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルー・パール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー



Photo:NSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルー・パール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー





Photo:NSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルー・パール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー





Photo:NSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルーパール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー





Photo:NSX 6MT車 内装色はカスタムオーダーのブルー/ソアルブラック

Aerodynamics

目にはみえない空気の層を、いかに巧みに、いかに美しく受け流すか。
パフォーマンスを引き上げる鍵は、風の中にあった。



Photo:NSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルー・パール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー　写真は空力性能説明のためのイメージです。

フロントバンパーコーナーの張り出しは、
フロントホイール周辺からドア面にかけての
気流を整流。理想的な流速バランスも達成し、
空気抵抗の原因となる乱流の発生を抑える。

ボディサイドのフラット化を推進する
サイドシルガーニッシュとドアガーニッシュ。
サイド面の流速アップに寄与するとともに、
タイヤ前後の乱流発生をより効果的に抑える。

車体後部の乱流発生を最小限に抑えるために。
ボディとスポイラー間の流速を高めるサブスポイラーを
トランク上に装備。リアバンパーには、
後部下面流の流速を高めるスカートを採用。

エアロダイナミクスの追求から生まれたヘッドライトは、
4灯式のプロジェクタータイプを採用。内側に
ハイビーム、外側にはディスチャージヘッドライト採用の
ロービームを備え、すぐれた配光性能を発揮する。

NSX Approach

スポーツカーにとって空力とは、その運動性能を左右する重要な要素である。どんなにハイパワーを達成していても、空気の流れを最適にマネージメントできる能力がなければ、持てるチカラをフルに発揮することはできない。世界第一級の運動性能をめざすNSXにとっても、空力への取り組みは開発当初からの重要な課題であった。NSXは設計段階から、CD値（空気抗力係数）やCL値（揚力係数）をはじめ、CDA値（空気抗力係数×前面投影面積）、CYM値（ヨーイングモーメント係数）など、すべての空力要素をボディデザインに織り込んだ。徹底した空力解析を繰り返し行い、ショートラウンドノーズ、フォワードキャノピー、リアスポイラーを備えるロングテールなど、独創性に溢れるエアロフォルムを完成させたのである。そしてNSXのポテンシャルをさらに引き出すべく、そのエアロフォルムを出発点に、空力チューンを敢行。オリジナルボディの長所を引き伸ばす方法で、あくまでもNSXらしさを大切にしながら、空力の磨き上げに取り組んだ。



テスト車両による風洞実験テスト



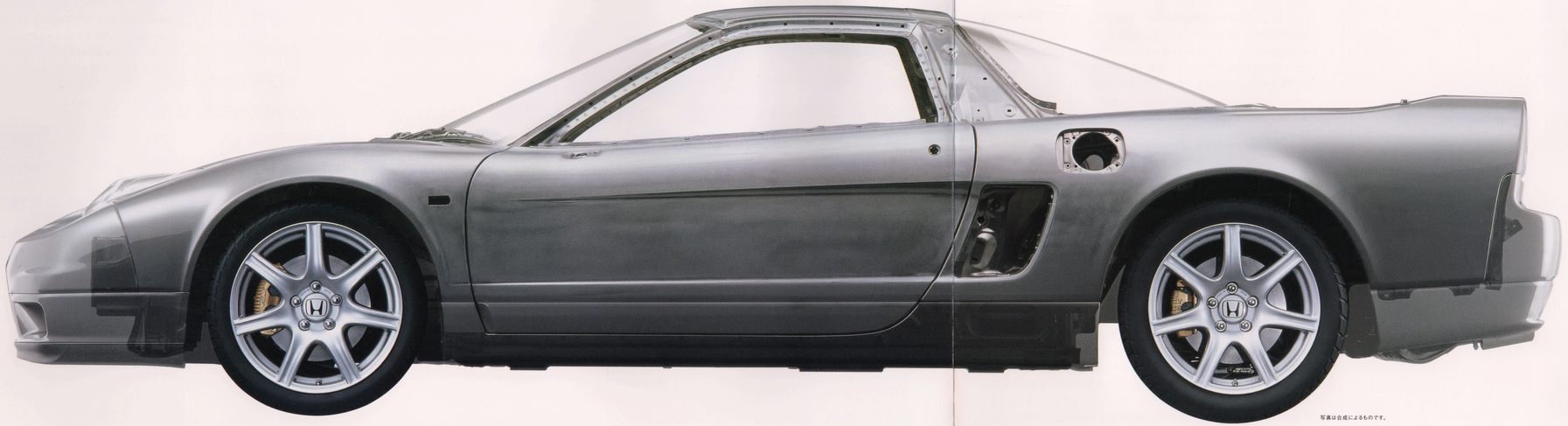
Aero Tune

空気の壁を突き破るのではない。空気という抵抗を、できるだけ綺麗に受け流し、できるだけ走りに貢献させる。レーシングカーの開発にも通ずる空力理論を傾注し、NSXならではの美意識をもってそのボディを磨き上げた。目標としたのは、CD値の低減。そして前後CLバランスのさらなる追求。チューニングにあたっては、クレイモデルによる風洞実験室での基礎研究に加え、高速テストコースに試作車を持ち込んでの実走テストに多大な時間を費やした。なかでもハイスピード領域における実走テストデータを重視し、前後バンパー、ボディサイド、ヘッドライトの形状、トランク・サブスポイラーの採用などを決定。その結果、高速加速性能のアップとともに、高速コーナリング時の安定性が向上。NSXの運動性能にいっそうのアドバンテージをもたらした。ヘッドライトに関していえば、点灯／消灯にかかわらずつねに安定した空力性能が得られるという見地から、固定式を選択。ボディと同様、風洞実験及び実走テストを重ね生まれた3次曲面形状のレンズカバーによって、従来のリトラクタブル格納時をも上回るすぐれたCD値を達成する。さらに、従来比で約10.4kg減*という軽量設計も、ピュアスポーツを極めるNSXにとっては、厳選すべき要素のひとつ。フロントオーバーハング部の重量軽減は、回頭性の向上に貢献する。

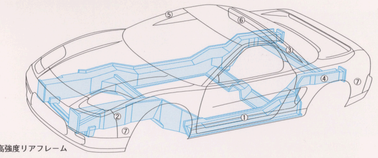
*NSX標準タイプ

Bodywork

NSXの起点、ミッドシップ・パッケージ+オールアルミボディ。
すべてのパワー、すべての動きを、人間の支配下におさめたかった。

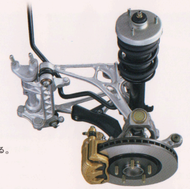


写真は合成によるものです。

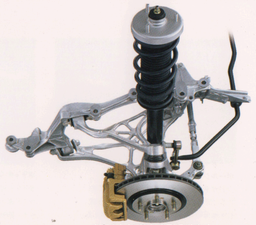


NSXボディ構造図
①高強度・高剛性押し出し成形サイドシル
②フロントの衝突エネルギーを効率よく吸収する
　フロントサイドフレーム
③メインフレームに強力に固定された
　高剛性センタートンネル
④リア衝突時にはフューエルタンクを守る大断面高強度リアフレーム
⑤アーク溶接を使った高剛性極細ピラー
⑥ボディ強度・剛性の向上とエンジンルームからの振動・遮音に効果的な2重バーテーションガラス
⑦フロント及びリアフェンダーを組み付け部品化することにより軽衝突時のリペアを簡素化

コントローラブルな操縦性と
高品位な乗り心地をもたらす、
強靭かつしなやかな脚。インホイール型の
ダブルウイッシュボーン・サスペンションは、
主要部品の80%にアルミを使用する軽量設計。
タイプTにおいては、前後17インチタイヤの
採用に合わせ、ロール剛性とヨーダンピング、
そしてロールダンピングの最適化を図ることで、
いっそうの高Gに耐えうるよう限界性能を向上。
とりわけドライ路面での、
中・高速コーナリング時の安定性を向上させている。
また、ステアバランスの最適化を図り、
定評あるハンドリングも
いちだんとキレよく仕上げている。



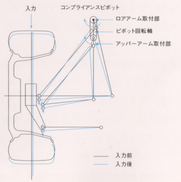
ダブルウイッシュボーン・フロントサスペンション



ダブルウイッシュボーン・リアサスペンション

操縦安定性と乗り心地を両立させるために、
ピボットを介してホイールの動きに自由度を
与えるコンプライアンスピボットを採用。
コンプライアンスとは、突起を
乗り越える場合など、タイヤに前後方向の
外力がかかった際、タイヤ及び
サスペンションが移動し、ショックを
いなす能力のこと。ピボットはアッパーアームと
ロアアームを結ぶ形でセット。
上下アームと一体となって動くよう
ボールジョイントで接続されている。
入力があるとピボットが回転し、
コンプライアンスを確保しながら
アライメント変化をほぼゼロにコントロールする。

コンプライアンスピボット作動図



鷹栖をはじめとするHondaの
過酷なテストコースでの実走テストによって、
性能を高めていく方法は、
タイヤの開発においても当てはまる。
フロント215/40R17、リア255/45R17、
高速性能の向上に合わせ、ハイスピード域での
スタビリティとハンドリングの向上をめざし、
幾度にもわたるテストを実施。その結果、前後17インチ、
そして前後バランスは幅の違いで最適化するという
結論が導き出された。また、ホイールは、全タイプ
軽量かつ高剛性、BBS(ワシマイヤー)と共同開発の
アルミ鍛造ホイールを採用。
NSXの厳しい基準を満たしながら、
鍛造ならではの強さと軽さをデザインした。



Midship Package

ピュアスポーツはもとよりレーシングカーの定石にもなっているミッドシップレイアウト。その高い資質を核として構築されたのが、NSXのパッケージだ。NSXでは、V6エンジンとトランスミッションをリアアクスルの直前に横置き配置。さらにヨー慣性モーメントを極力小さく抑えるために、人や燃料タンクなどの慣性マスをできる限りボディ中心部へ集めることで、前後の重量配分をより理想的なものに近づけている。一方、そのスタイリングにも注目して頂きたい。スポーツカーの概念を塗りかえた全方位好視界のフォワードキャノピーデザイン。低く長い独特のシルエット。「高性能小型ジェット機のグラスキャノピー」をモチーフとした造形は、すぐれた空力特性と視界性をも実現する。NSXの走り、NSXのカタチ、それらはすべて、ミッドシップの利点を最大限に活用し昇華することによって、もたらされたものなのだ。

All Aluminum Body

ミッドシップはボディ構造上隔壁が多く、高い剛性が得られる反面、重量がかさむというハンデを持つ。そこでNSXはピュアスポーツとしてのパフォーマンスを最大限に引き出すために、オールアルミボディを採用。ホワイトボディで208kgという驚異的な軽さを達成し、NSXの性格を決定付ける抜群の運動性能を手に入れた。ボディ剛性面においては、大断面フレームなどの採用によって高強度を確保。サイドシルにはきわめて高剛性の成形材を、サスペンションの取り付けには、2本のビームで構成されたサブフレームを採用。さらにパネルスキンには、ベークハード性(焼付け時に硬度を増す性質)の高いアルミ材を採用、ボディ全体の軽量化にも貢献している。また、タイプTにおいてはオープントップモデルでありながらも、高剛性を確保するために標準タイプ同様ニュルブルクリンクサーキットを走り込み徹底的に練磨。サイドシルの板厚アップなど、50カ所を超えるボディ強化を施している。エンジンルーム内にはストラットタワーバーも装備する。

Suspension

4つのタイヤを介して、エンジンパワー及びミッドシップの優位性を余すことなく路面に伝えてくれるのが、軽量、高剛性インホイール型ダブルウイッシュボーン・サスペンション。ダブルウイッシュボーン本来のすぐれた基本特性に加え、アッパーアームとロアアームをホイールの内側に包み込む構成によってフェンダー高を低く抑えることができるという特長を持つ。これをベースに、路面追従性や操縦安定性、そしてハンドリングの応答性などを人間の感性にフィットするまでにチューンアップ。NSXの第二の故郷、ドイツ・ニュルブルクリンクサーキットでの数限りないテストを経て、俊敏かつ正確なフットワークが生み出されたのである。さらにタイプSでは、いちだんと高度な走り味を追求し、前後スプリングレート及びダンピングレートのアップ、ダンパーマウントのブッシュ強化、10mmの車高ダウンなど、ハーダーサスセッティングを敢行。まさにワインディングベストと称するにふさわしい専用チューンで、走りの歓びをひときわスポーティに高めている。

Brakes

エンジンやサスペンション同様、自在にできるストッピングパワー、すべてを託せるブレーキシステムがなければ、ピュアスポーツは成立しない。NSXが採用するのは、大径ベンチレーテッドディスクブレーキ(ローター外径:フロント298mm/リア303mm)。キャリパーピストンをフロントとリアで異径とすることで前後バランスの最適化を図っている。ブレーキパッドは、耐フェード性、耐摩耗性など総合性能にすぐれるノンアスベスト材。ABSは、ECU一体型の小型、軽量タイプを採用。高精度な車体速度推定を行い、きめ細かな制御を可能にしている。

Power Unit

ピュアスポーツのピュアは自然吸気のピュアでもある。

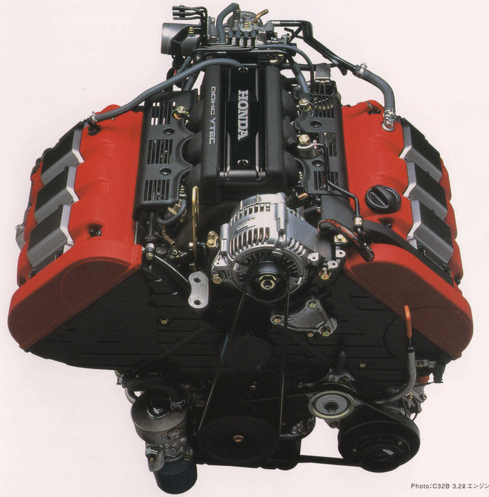


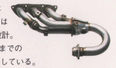
Photo:C32B 3.2ℓ エンジン(6MT車)



NSXの心臓部には、超軽量チタンコンロッドを筆頭に、表面チル処理のニッケルクロムモリブデンカムシャフト、超精密鏡面仕上げのクランクシャフト、モリブデンコーティングのピストンスカート※など、軽量かつ高強度、そして低フリクションを追求した高精度パーツを多数採用。限界回転数の向上に寄与している。

※C30A 3.0ℓエンジン(4AT車)

エキゾーストマニホールドは
ステンレス製、パイプの内面は
流体抵抗が少なくなるよう設計。
また、排気ポートから集合部までの
長さは排気干渉の低減に寄与している。

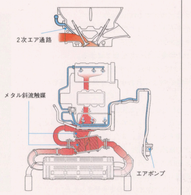


小気味よいシフトフィールも
魅力の6速ミッション。
車速に応じてリバースへの
ゲートを開閉する
RVSセレクト制御機構も採用、
5-6速間のシフトチェンジも
スムーズにサポートする。



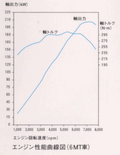
写真はカットモデル

高出力とクリーン化を実現したNSX。
低公害メカニズムとしては、
排気2次エア導入システムや
薄肉メタルハニカム触媒を採用。
触媒温度の上昇を促進させ、
エンジン始動直後の
低排出ガス化を達成。
排出ガス中の有害物質、
NMHC(非メタン炭化水素)、
NOx(窒素酸化物)、
CO(一酸化炭素)をそれぞれ低減し、
新たに施行された
平成17年排出ガス規制にも
全車適合している。



V6 DOHC VTEC

Hondaの高回転・高出力テクノロジーの結晶体。アルミ製、軽量、コンパクトなV6 DOHC VTECエンジン。どこまでも俊敏なレスポンス、圧倒的かつ従順なパワー、ワイドなパワーバンドを利しての息の長い加速。低回転域から高回転域へ、ドライバーの感性とシンクロしながら、一気に、かつナチュラルに昇りつめるこの自然吸気特有のパワーキャラクターこそ、ピュアスポーツを標榜するNSXが求め、精魂込めて磨き上げたものに他ならない。とくに3.2ℓエンジン(6MT車)では、その性格をいっそうパワフルに際立たせている。具体的には、高回転型エンジンの特性をいかしながら、低・中回転域でのトルクを増やしパワーフィールを向上。高速クルージングなどでの中間加速を高め、パワフルかつ余裕に溢れるドライビングを可能にしている。また、アクセルのオン、オフに瞬時に反応する俊敏でスポーティなスロットルフィールも秀逸の仕上がり。溢れ出るエンジンパワーを右足ひとつで操れる。



エンジン性能曲線図図(6MT車)

V6 3.2ℓ DOHC VTEC ENGINE(C32B:6MT車)
最高出力206kW[280PS]/7,300rpm* 最大トルク304N・m[31.0kg・m]/5,300rpm* *ネット値

Intake & Exhaust

高性能エンジンの生命線、高回転・高出力を達成するには、吸・排気システムの高効率化が課題となる。そこでNSXは、Honda独創のVTEC(可変バルブタイミング・リフト機構)と、共鳴チャンバー容量切り換えインマニシステムを併用。回転域にかかわらず、すぐれた吸・排気効率を発揮しワイドでトルクフルなパワー特性を創出している。さらに、高い排気効率を実現するステンレス製エキゾーストマニホールドの採用など、高効率技術を幾重にも集積することで、高出力・高回転を導いている。

6-Speed Manual Transmission

6速のマニュアルトランスミッションは5速までをクロスレシオ化。3,000~7,000回転の領域、とりわけ80~120km/hにおける4速、5速の加速フィールはパワフルかつレスポンスに溢れたものになっている。コンパクトな設計のミッションには、高強度ギア材を採用。強度を保ちながらシフト時のクォリティ感も大切にしている。またダブルコーンシンクロを1~6速に適用。シフト荷重を軽減させると同時に、ストレスへの耐性も配慮している。クラッチは、エンジンパワーを確実に伝達する容量を確保。クラッチライニング、セット荷重ともに高回転・高出力への対応がなされている。

High-Performance Technology

かつてない懐の深さを有するスポーツドライビングのために。NSXには、ドライバーの操作を自然にかつ緻密にサポートするハイテクデバイスがある。そのひとつが、加速時などにおける駆動輪のムダな空転を防ぐTCS。これは、微妙なアクセルワークが必要になる滑りやすい路面での、発進、減速、旋回時に効果を発揮するシステムで、NSXはドライ路面など高μ路でのアクセルワークによる姿勢制御も可能なスポーツタイプのTCSを採用*している。そしてDBW(ドライブ・バイ・ワイヤ)。これは、アクセルの踏み込み量をケーブルではなく電気信号によって伝達することで、自然でリニアなアクセルフィーリングを実現するシステムだ。鉄製のケーブルや周辺パーツが不要になるので軽量化にも貢献する。また、LSD(リミテッドスリップデフ)はミッドシップ対応のコンパクトかつ軽量なタイプ。6MT車には加速性とコントロール性を重視したトルクリアクティブ・プリロード型LSDを、4AT車には直進時のスタビリティを重視したプリロード型LSDを与えている。 ※NSX、NSXタイプTは標準装備、NSXタイプSはメーカーオプション

TCSやABSは、あくまでもドライバーのアクセル操作やブレーキ操作を積極するシステムです。したがって、TCSやABSがない車両と同様に、コーナー等の手前では充分な減速が必要であり、ムリな運転までは制御できません。安全運転をお願いします。

Cockpit

そのデザインは、人間のパフォーマンスを引き出すために。



写真は左からタイプS専用レカロ社製バケットシート/タイプS専用MOMO社製ステアリングホイール/アルミフレーム採用本革シート(NSX、NSXタイプT)

グリップ感のよさとレーシングイメージを追求したタイプSのチタン製シフトノブ(写真左)。
センターコンソールにあるATセレクトレバー(写真右)は
7ポジション仕様。1、2がホールド、3/Mがマニュアルレンジ。
このレンジに入れるとステアリングコラム横のシフトスイッチでマニュアル
シフトが可能になる。3/M、Dはロックアップ機構付としている。



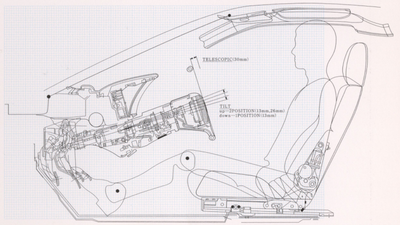


ドライバーをオープンエアの解放へと誘う、タイプT。
ボディ同色仕上げのアルミ製ルーフの重量は、
わずか8.5kg。大人ひとりで脱脱できる重さである。
セーフティプレバーの操作だけで
簡単かつ確実にロック/アンロックができる
「ワンタッチ・ルーフロック機構」を採用。
(盗難防止をはかるためセキュリティシステム対応になっている)
また、メーターパネル内にはルーフのロック忘れを
警告するワーニングランプも装備。
取り外したルーフは、リアキャノピー内に
収納できるので、トランク容量も変わらず、
視界も大幅に犠牲にすることもない。
また、オープンカーの興味さを演出する
小型サンバイザーも採用している。



Interior Design

ピュアスポーツのコクピット。そこは、ドライバーがその能力を十分に発揮できる場であるべきだ。NSXはそう考える。下半身は適度にタイトに。上半身はヘッドクリアランスが保たれ、開放感を享受できるよう配慮。加えて、自然なペダル配置、ホールド性にすぐれたシート、最適な位置が選択できるステアリングホイール、さらには、高速走行時でも瞬時に操作できるスイッチ類など。機能に徹したコンポーネントの数々がドライバーの操作を待ち受ける。そして内装に目を向ければ、高品位なクラフトマンシップが溢れる。インパネ表面を覆うのは、天然皮革を思わせるシボを忠実に再現した精密転写表皮。熟練の職人がダブルステッチの縫製を施し、インパネへの貼り込みも手加工で行っている。また、センターパネル及びスイッチ類の色は、硬質で明るめのチタンカラー。ブルー系でまとめたメーターパネルとともに、室内に華やかさをそえる。6MT車は質感の高いアルミ削り出しシフトパターンエンブレム、本革製シフトブーツを採用。



Type S Special Tune

より高度な走りをめざしたタイプS。そのチューニングの中身は、サスペンションの項で紹介した脚まわりの強化だけではない。いっそう緊密な人車一体感を実現するべくコクピットの要所要所に専用装備を持ち込んだ。シートはレカロ社製一体型バケットタイプ。カーボンアラミド素材の骨格で、アルミフレーム採用のノーマルシートと比べ15.5kg減という軽量化を達成している。ステアリングホイールには、MOMO社製の小径革巻タイプ*を用意。そして、シフトノブには、チタン削り出し製をチョイス。しっくりと手になじむ形状、グリップ感が心地よい。

※運転席用&助手席用SRSエアバッグ非装着車のみ

F-Matic

操作性の追求、つまり、ドライバー本位の観点から生まれたAT機構が、このFマチックだ。通常のATとしての機能を持ちながら、必要とあらばステアリングコラムの横に設けられたシフトスイッチを指先で操作するだけでクイックなシフトができる。シフトアップは上へ、シフトダウンは下へ。軽快なマニュアルシフトで、スポーティな加速を堪能することができる。さらに、減速&シフトダウン時にはDBW、TCSと連動して、エンジンの回転を合わせる制御も備えている。

※NSX、NSXタイプTの4AT車に標準装備

●NSXのオートマチック車のシフト装置には■ブレーキペダルを踏まないと、セレクトレバー[P](駐車)位置からのシフト操作が行なえないシフトロック機構 ■[P]位置にあるときのイグニッションキーを抜くことができるキー・インターロック機構 ■[R](後退)位置にあることをチャイムでドライバーに知らせる後退位置警報装置が装備されています。●NSXのマニュアル車のエンジン始動装置には■クラッチペダルをいっぱいまで踏み込まないとエンジンが始動しないクラッチ・スタートシステムが装備されています。



写真は左からNSX ボディカラーはカスタムオーダーのロングビーチブルー・パール 内装色はカスタムオーダーのブルー／リアルブラック. NSXタイプS ボディカラーはカスタムオーダーのニューイモラオレンジ・パール. NSXタイプT ボディカラーはニューインディイエロー・パール 内装色はカスタムオーダーのイエロー／リアルブラック メーカーオプション「Honda・DVDナビゲーションシステム」装着車 NSX. NSXタイプSのボディ同色ルーフはカスタムオーダー

NSX type S



Photo:NSXタイプS ボディカラーはカスタムオーダーのニューイモラオレンジ・パール　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー





Photo:NSXタイプS ボディカラーはカスタムオーダーのニューイモラオレンジ・パール 内装色はオレンジ/リアルブラック　ボディ同色ルーフはカスタムオーダー



NSX type T

Photo:NSXタイプT 4AT車 メーカーオプション(Honda-DVDナビゲーションシステム)装着車 ボディカラーコミュニティングイエロー/パール 内装色はカスタムオーダーのイエロー/ソアルブラック





Photo：NSXタイプT 4AT車 ボディカラーはニューインディイエロー・パール 内装色はカスタムオーダーのイエロー／リアルブラック ターカーオプション（Honda・DVDナビゲーションシステム）装着車

Standard Color

High-Quality Paint

外装への塗装はすべて、上塗りに水性塗料を使った
4コート4ベーク（4層塗装・4層焼き付け）塗装。鮮明で滑らかな光沢をもたらす
高品位な塗装法である。とくにメタリック塗装は光に対しての乱反射も少なく、
深みのある美しい色調となる。オールアルミボディを包み込む
この高品位塗装こそ、NSXを完成させる最後のチューンアップなのである。

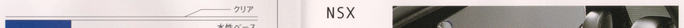



Photo:NSX　ベルリナブラック


Photo:NSXタイプS　シルバーストーン・メタリック


Photo:NSXタイプT　ニューインディイエロー・パール


Photo:NSX　ニューフォーミュラレッド


Photo:NSXタイプS　セブリングシルバー・メタリック


Photo:NSXタイプT　グランプリホワイト

Seat Color

NSX


写真はMT車

リアルブラック

type T


写真は4AT車

リアルブラック　ライトタン

type S



リアルブラック　オレンジ/リアルブラック　ブルー/リアルブラック

Premium Color

いずれもカスタムオーダー専用のボディカラーとなります。


Photo:NSX　ロングビーチブルー・パール


Photo:NSX　モンツァレッド・パール


Photo:NSXタイプS　ニューイモラオレンジ・パール


Photo:NSXタイプT　プラチナホワイト・パール

Custom Order Body Color

NSXカスタムオーダープラン（次項参照）では、全4色のプレミアムボディカラーを用意。
ルーフトップをカラード※にすることもできる。
塗装はいずれも標準仕様と同じ4コート4ベークの高品位塗装。
なかでもロングビーチブルー・パールは、傑出した鮮やかさを持つカラーであるものの、
その塗料及び、塗料の色味を引き立てるカラークリアの扱いには相当の手間と労力が必要なため、
量産車への使用は不向きとされていたカラーである。
効率よりも品質を重んじ、ボディカラーにも性能を追い求めるというポリシーがなければ
世に送り出すことができなかった特別のブルー。
強烈なインパクトに溢れる、その発色、その表情、ぜひともその目でお確かめ頂きたい。

※スタンダードカラーでも対応可能。　NSX、NSXタイプSに設定。NSXタイプTは標準装備


カラードルーフ

Custom Order Plan

NSXへの愛着を、いっそう深めてくれるのが、このカスタムオーダープラン。
前ページで紹介した4色のプレミアムボディカラーに加え、インテリアカラー、ホイールカラー、
インパネまわりなど、多彩な彩りを用意。
標準仕様とはひと味ちがう、自分だけのNSXに仕上げることができる。

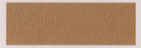


写真は、内装色とステッチカラー同色及びウォールナット・パネルの組み合わせ（NSXタイプT）の例です。

Interior Color

内装色はオーナーのこだわりに応える豊富なカラーを用意。
ボディカラーとのコーディネートも楽しめる。（NSX、NSXタイプTに設定）


ホワイト

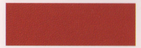

ライトタン（NSXタイプTは標準装備）


ブルー


イエロー


オレンジ


シルバー


レッド

●シート、ドアライニング下部、インパネコンソールボックス下部、
リアパルクヘッドトリムのみがカスタムカラーとなります。
それ以外の部位はリアルブラック（標準仕様色）となります。

Ecsaine
エクセーヌ（NSX専用）


リアルブラックのみ シート＆ドアライニングのセット

Stitch Color

ステッチカラーは全9色、色の選択も内装色との組み合わせも自由。ステアリングやサイドブレーキなどの操作系をはじめ、
シート、インパネ、ドアライニングに好みのアクセントを効かせることができる。（NSX、NSXタイプTに設定）


ステッチカラーはレッド


ステッチカラーはライトタン

写真は、内装色とステッチカラーの組み合わせ例です。ステッチカラーは、写真のカラータイプの他にブルー、イエロー、ホワイト、オレンジ、シルバー、ブライトブラウン、ブラックがあります。

Type S Stitch Color

タイプSの内装色に合わせたステッチカラー。カラーは、レッド（リアルブラック内装車のみ）、
オレンジ（オレンジ／リアルブラック内装車のみ）、ブルー（ブルー／リアルブラック内装車のみ）の
3タイプで、操作系*＋シート＋インパネ＋ドアライニングのセット設定となっている。

※MOMO社製ステアリング装着車はステアリング部のステッチカラーの設定はありません。


ステッチカラーはオレンジ

Center & Side Panel

山形県・天童木工の匠の技術がいかされた本木目パネルや、レーシングイメージを高めるカーボンパネルを用意。（本木目パネルはNSX、NSXタイプTのみに設定）


ウォールナット


バーズアイメイプル


クス


カーボン

Wheel Color

脚もとをスポーティにドレスアップするカラードホイールを用意。
いずれもベースはBBS（ワシマイヤー）と共同開発のNSX専用アルミホイール。


プラチナホワイト・パール


ワシグレー・メタリック


ブラック・メタリック

Speedometer

NSXのハイパフォーマンスを主張する
ドレスアップアイテム、
280km/hフルスケールメーター。



Refresh Plan

10年でも20年でもずっと1台のNSXに乗り続けたい。しかも手を加えながら、少しずつ成長させてみたい。こうした自分だけのクルマを長く愛し続けるオーナーのために企画されたシステムが、リフレッシュプラン。購入してから年数も経ち、距離を走り込んだNSXが、クラフトマンの手によって新しく生まれ変わる。一般的な修理や再塗装などとは違い、オーナーの希望がきめ細かく取り入れられ、作業は製造時のように手作業で丹念に進められる。以下に紹介する5つのコースがあり、オーナーはそれらを組み合わせてオーダーできる。初代Rをはじめ、NSX全タイプ全年式に対応。

●基本リフレッシュ
1台のNSXを万全のコンディションでお乗り頂くための
基本的なメンテナンスコース。エンジン、サスペンション調整などで
構成され、テストコースでの実走チェックも含まれる。



●脚まわり総合リフレッシュ（R専用）
バネダンパー、サスペンションアームなどの脚まわり主要部品を
新品に交換するR専用のコース。

●機能部リフレッシュ
基本リフレッシュでサスペンションのアライメント調整をした上で、
フロント＆リアダンパーを新品に交換。
基本リフレッシュとのセットコースとなる。

●外観リフレッシュ
カスタムカラー、スタンダードカラー全色の中から好みの
ボディカラーが選択できる。エンジンやサスペンションなどを脱着し
焼き付け塗装を行い、フロント＆リアバンパー、リアスポイラーは
新品に交換。ルーフをカラードにすることもできる。

●内装リフレッシュ
インテリアカラーやステッチカラーの変更など、
カスタムオーダープランの内容がすべて利用可能。

■カスタムオーダープラン及びリフレッシュプランの詳細については、販売会社にお問い合わせください。

NSX Owner's Meeting

NSXを知るための、特別なプログラム。



NSXオーナーだけが参加できるスキルアップレッスン、NSXオーナーズ・ミーティング。
黒澤元治氏や清水和夫氏などの特別講師のレクチャーのもと、ドライビングテクニックを磨くことができる。鈴鹿やツインリンクもてぎをはじめとするサーキットにて開催。
（詳細は販売会社にお問い合わせください。）









ベーシック・コース

NSXの真の性能を安全に知るための第一ステップ、サーキットにおいてNSXに関する知識と特性を学び、的確なコントロール方法を特別講師が丁寧にレクチャー。

- ●NSX開発コンセプトレクチャー
- ●セーフティ＆スポーツドライビングの心構え、基礎知識をレクチャー
- ●適正なドライビングポジション／低速度のフルブレーキング体験と制動距離、ABS効果の確認
- ●低ミュー路でのハンドリング、オーバーステア・アンダーステアの体験、TCS効果の確認
- ●高速からのフルブレーキング／ブレーキング・ハンドリングによる緊急回避テクニック
- ●サーキットでの総合的なマシンコントロールとマインドコントロール

アドバンスド・コース

ベーシック・コース経験者を対象とする第二ステップ。アドバンスド・コースでは、ドライビングの奥深さを体験していただくために豊富なカリキュラムを用意。

- ●セーフティ＆スポーツドライビングの知識とテクニック、フラッグなどのレクチャー
- ●セーフティ＆スポーツドライビングの基本操作／コーナリング、ハンドリング、ブレーキング、シフト操作（ヒール＆トゥ）
- ●講師同乗走行、ショートコースでのセーフティ＆スポーツドライビング
- ●サーキットでセーフティ＆スポーツドライビング・テクニックの複合形を習得

スポーツドライビング（サーキット主催）

鈴鹿サーキット・南コースの集中的なフリー走行を実践できる2時間のコンパクトなレッスンを用意。自らテーマを決めて存分に技を磨くことができる。

お問い合わせ：鈴鹿サーキット交通教育センター　Tel.0593-78-0387

NSX Fiesta

NSXフィエスタは、すべてのNSXオーナーを対象とした年に一度の祭典。
1992年にNSXオーナーズ・ミーティングスペシャルとして鈴鹿サーキットで初開催して以来、回を重ねるごとに盛大なお祭りへと発展している。スキルアップにもつながる豊富なレッスン、そしてレーシングNSXのデモ走行やプロドライバーとの語らいなど、趣向を凝らしたプログラムを用意、2日間にわたってNSXの世界を熱く深く堪能することができる。
NSXのオーナーであるならば、ぜひとも参加して頂きたいイベントである。
（詳細は販売会社にお問い合わせください。）



NSX Press

NSXプレスは、NSXの周辺情報と様々なドライビングの世界を、多彩な写真と充実した内容でお楽しみ頂くための情報誌。

NSXプレスの最新版およびバックナンバーはインターネットで見ることもできる。
http://www.honda.co.jp/NSX/nsx-press/index.html



このページのクルマの写真はすべて前モデルです。

Racing NSX

疾走するスピリット。歓声の中、最速のヒストリーが刻まれる。

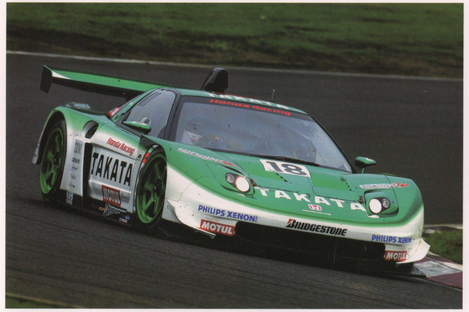


Photo:NSX-GT 04スペック

モータースポーツ、こと量産車ベースの車両で競うツーリングカーレースにおいては、何よりもまず、ベースモデルの素性の善し悪しが重要な鍵を握る。
さらに、多数の自動車メーカーがこぞって参戦するようなレースの場合、メーカーとしての開発能力と技術力の高さ、それに加えてレース経験の豊富さが、勝利のための必須条件となる。
そういった意味からみても、私たちがNSXをサーキットに送り込み、そして、数々の栄光をレースシーンに刻み込んできたことは当然の結果といってもいいだろう。1994年には、伝統的な24時間レース、ル・マンに初参戦し全車完走。1995年には、ル・マンのGT2クラスで優勝。日本人のチーム、日本人ドライバー、そして日本のGTカーが初のクラス優勝をなし遂げたという点できわめて画期的であった。その一方で国内レースにも積極的にチャレンジ。JGTC（全日本GT選手権シリーズ）においては、1997年より参戦を開始。1998年には、全レースでポールポジションを獲得するなど圧倒的な速さを見せ、2000年にはチーム／ドライバーズチャンピオン獲得という最高栄誉を手に入れている。2004年には、エンジンを縦置きターボとした新型マシンをJGTC参戦チームへ供給。
超軽量アルミボディ、ミッドシップ＋空力のよさをアドバンテージに、果敢なチャレンジを続けるレーシングNSX。



NSX-R

サーキット走行をみすえながら、NSXの運動性能を徹底的に鍛え上げた至高の一台。
大胆な空力チューンによるマイナスリフトの達成。そして、カーボン素材の採用をはじめとする、さらなるレーシングスペックの投入によって、NSX史上最速ともいうべき、新次元のパフォーマンスが生み出された。
Hondaレーシングスピリットをダイレクトに継承する「R」シリーズの最高峰、NSX-R。
研ぎ澄まされた速さと走りを求める人に。

主な軽量化対応項目（NSX標準タイプ比）

●専用カーボンフード採用 ●専用カーボンリアスポイラー採用 ●ホイール軽量化 ●バッテリー小型化※1 ●リアバンパービーム軽量化
●スペアタイヤ廃止（タイヤパンク修理剤対応） ●油圧クラッチダンパー廃止 ●パワードアロック、電動リモコンドアミラー廃止 ●熱線式リアウインドウデフォッガー廃止※1
●リアパーテーションガラス薄板化 ●カーボンアラミドバケットシート採用 ●ハイマットラバー内装採用 ●メッシュタイプ・シフトブーツ採用 ●シフトゲートエンブレム廃止
●軽量タイプフロアカーペット＆トランクカーペット採用 ●フロアアンダーコート、メルシート廃止 ●リアバルクヘッド・インシュレーター廃止 ●トランクランプ＆オーブナー廃止
●イルミネーションコントロール廃止 ●バニティミラー（助手席側サンバイザー）廃止 ●ディスチャージヘッドライトおよびエアバッグ/オーディオ/エアコンのメーカーオプション化
以上の項目、およびそれにともなうハーネス類、スイッチ類、ブラケット類などの廃止。
※1メーカーオプションのエアコン装着車は除きます。

NSX-R専用装備

●専用セッティングABS（4輪アンチロックブレーキシステム） ●MOMO社製本革巻ステアリングホイール※2 ●カーボン調メーターパネル＆イエロー指針 ●シフトインジケーター
●300km/hフルスケールメーター ●チタン製・球形シフトノブ ●軽量タイプフロアカーペット（赤） ●アルミ調（カーボンコンビ）センターパネル ●ハイマットラバー内装※3
●専用薄板パーテーションガラス ●カーボンパネル貼り・サイドパネル＆シフトプレート ●メッシュタイプ・シフトブーツ ●専用表皮レカロ社製バケットシート
●エアアウトレットダクト付カーボンフード ●フィン付フロントアンダーカバー ●カーボンリアスポイラー（ハイマウント・ストップランプ内蔵） ●リアディフューザー ●Hondaエンブレム（赤）
●専用ヘッドライトガーニッシュ（チャンピオンシップホワイト） ●専用インマニトップカバー（赤） ●専用セッティングDBW（ドライブ・バイ・ワイヤ） ●プリロード型LSD（専用プリセット荷重）
●4輪ベンチレーテッドディスクブレーキ（スリット入り） ●専用ハードセッティングサスペンション ●ボディ補強ダンパーバー（後） ●ボディ補強アルミパイプ×2本（前）
●専用ローレシオ・ファイナルギア ●ハイグリップタイヤ・ポテンザRE070（前：215/40R17 83Y／後：255/40R17 94Y）
●専用・BBS（ワシマイヤー）共同開発アルミホイール［チャンピオンシップホワイト］（前：17×7JJ／後：17×9JJ） ●タイヤパンク修理剤※4
※2メーカーオプションのエアバッグ装着車の場合、本革部分のみMOMO社製となります。 ※3メーカーオプションのエアバッグ装着車の場合、助手席エアバッグ部のカバーには適用されません。
※4スペアタイヤ装着については販売会社にお問い合わせください。

■詳しくは販売会社にお問い合わせください。



Photo:NSX-R

Equipment

ドライビングプレジャーを高めてくれる高機能・高品質装備の数々。



Honda Navigation System（メーカーオプション）

視線移動が少なく、前方視界に影響のない位置にビルトインされるHonda・DVDナビゲーションシステム。6インチのワイド画面とDVD-ROMを採用。あいまいなキーワードでも目的地を高速検索できる50音検索や、学習機能付き施設検索、全国1,100万件の電話番号検索など、検索能力を高めるとともに、スクロールやルート検索などもよりスムーズに。さらに市街地図に加え、縮尺の異なる地図を表示できるツインマップ機能、ランドマーク表示、3Dマップなどのディスプレイ機能も高性能化。また、ダイバーシティTVチューナー※1でTV放送が楽しめるほか、渋滞などの情報をリアルタイムに表示するVICS※2（道路交通情報通信システム）にも対応している。

主な機能 ●VICS（道路交通情報通信システム）対応※2 ●電話番号検索 ●マークリスト ●3Dマップ表示
●目的地履歴 ●経路計算機能（迂回誘導）

※1.テレビ映像は、停車時にパーキングブレーキをかけなければご覧になれません。走行中は安全のため音声のみとなります。※2.VICSは、全国主要都市および全国の主要高速道路でサービスされており、順次サービスエリアが拡大されています。VICSの情報を表示するには、ディーラーオプションのVICSレシーバーセットが必要です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。なお、ご利用はHondaオリジナルDVD-ROM使用時に限ります。VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。●Hondaオリジナル DVD-ROM専用のため各種ナビ研ソフトなどは使用できません。●安全のため、走行中はドライバーが操作しないでください。●ナビゲーションのガイド機能はありますが、実際の走行時は道路交通規制に従い運転してください。また、専用オーディオとの組み合わせ以外では、ナビゲーションシステムは作動しません。●走行中は細街路の表示が制限されます。■写真の画面はハメコミ合成。また画面は実際と多少異なる場合があります。



●デュアルエキゾースト
高い排気効率の実現はもちろん、魅力的なエキゾーストサウンドを創出。エキパイフィニッシャーも装備し、精悍なリアビューをスタイリッシュに引き締める。



●NSX専用キー（イモビライザー機能付）
NSXのロゴをあしらい、オーナーの誇りに応えた贅沢な仕上がり。また、電子的なキー照合により車両の盗難防止に威力を発揮する、イモビライザー機能を内蔵。



●センターアームレスト
ロングドライブ時などに重宝するアームレストは、上質な仕立ての本革製。NSX、NSXタイプTは、2名分のカップホルダーを内蔵。



●インテグレーテッドリアスポイラー
エアロダイナミクスの追求から生まれたボディー体型のスポイラー。トランク・サブスポイラーとのコンビネーションで、すぐれた空力特性を発揮する。
本体には、軽量な発泡素材を採用し、LED式ハイマウント・ストップランプも内蔵。
また、テールランプには、多重レンズ式のリアコンビネーションランプを採用。
一体感のある色調でスポーティなリアビューを形成する。



●トランクルーム
ロングテールという基本パッケージのもとに、広さと深さを充分もったラゲッジスペースを確保。2名分の荷物を楽に納めることができる。

●フルオート・エアコンディショナー
希望の温度をセットするだけで車内温度を自動調整、さらに風量、内外気切り換え、吹き出し口切り換えまでをコンピュータがファインコントロール。ドライバーが操縦に集中できるよう、キャビンを快適に保つ。ブロア、エバポレーター、ヒーターユニットを直列の縦型配置とすることで、全ユニットをコンパクトに設計。ドライバー、パッセンジャー双方のフットスペースの確保に貢献している。



●スペアタイヤ（165/75D16）
余分なスペースをとらない、フォールディングタイプのスペアタイヤはフロントフード下に格納。
必要時には、付属の電動コンプレッサーで空気圧を調節して使用する。

●クルーズコントロール
スイッチ操作で自動定速走行を可能にする。
フィンガータッチで扱いやすい、ステアリング内蔵型のスイッチレイアウト。
（NSX、NSXタイプTに標準装備。NSXタイプSにメーカーオプション）

●セキュリティシステム
キーロック中にキーを使わず強制的にドアなどを開けようとするとハザードランプの点滅、及びホーンで知らせる。

BOSE Sound System

全タイプに標準装備となるBOSEサウンドシステムは、世界に愛される名門・BOSE社がNSXの室内空間に合わせて専用設計。ルームアコースティックを考慮し、専用のイコライザーとアンプをエンクロージャーボックスに納めた4スピーカーシステムとした。Hi-Fiサウンドがスポーツドライビングを一層快適に演出する。加えて、トランクルームに6枚のCDが連続演奏できるCDチェンジャーをビルトイン。操作はコクピットからワンタッチで可能としている。



SRS Airbag System

万一の際の乗員へのダメージを軽減するために。
NSXは、運転席用＆助手席用SRSエアバッグシステムを用意※。
また、シートベルトの効果を高めるシートベルトプリテンショナーも両席に装備している。
チルト＆テレスコピック機能を備えるステアリングは、スポーク部の変形によって衝突エネルギーを吸収する構造になっている。 ※NSX、NSXタイプTに標準装備。NSXタイプSにメーカーオプション

SRS=Supplemental Restraint System（シートベルトを補助する乗員保護装置）
SRSエアバッグシステムは、横方向や後方向からの衝撃には作動しません。前方向からの、設定値以上の衝撃を感知したときのみ作動します。SRSエアバッグシステムは、あくまでもシートベルトを兼用することを前提として開発されたシステムです。くれぐれもシートベルトの正しい着用をお願いします。



エアバッグ作動イメージ図
写真は機能説明のため、運転席用＆助手席用SRSエアバッグシステムを展開した状態を合成したものです。

Dealer Option

オーナーのこだわりを映し出す、NSXアクセサリーズ。



Photo：NSX タイプT　フロアカーペットマット：ビビットイエロー





カラー：ビビットブルー

フロアカーペットマット
アクティブなコントロールアクションを想定して、フロアにフィットする形状を採用。
2つのロック付ピンでズレを防止。素材は高級モケットを使用。　●ネーム入りとネーム無しが選べます。



オーナーネーム入りオーナメント例



ロック機能付きピン（コック）



アンテナ一体型



アンテナ分離型

ETC車載器
有料道路の料金所で自動的にキャッシュレス決済を行い、ノンストップで通行できるシステム。



ボディカバー（ゴアテックスカーカバー/プロテクター付）
湿気と熱を効果的に逃がしながら、外部からの水分の侵入を防ぐゴアテックスを使用。
カバーの内側にはボディを保護するプロテクターが装着されている。
（ゴアテックス㈱は、ジャパンゴアテックス（株）の登録商標です。）



装着前



装着後

アクアクリーンミラー
ミラー表面の親水膜が水滴を膜状に拡散させ、雨天走行時のドアミラーの視認性を向上させる。

ここに掲載されているものの他にも多彩なアクセサリーをご用意しております。
アクセサリーカタログをご覧ください。



株式会社ホンダアクセス
〒352-8515 埼玉県新座市野火止8-18-4
お問い合わせ、ご相談はお近くのホンダベル／店または下記「お客様相談室」まで。
株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」
全国共通・フリーダイヤル ☎0120-663521
（受付時間：9時～12時 13時～17時／但し、土日・祝祭日は除く）

インターネットで、ホンダアクセスの情報をお伝えしております。
http://www.honda.co.jp/ACCESS/

■アクセサリーはすべてディーラーオプションです。
■アクセサリーには同時装着できないものがあります。また、タイプ、メーカーオプションによっては装着できないものがあります。
■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

主要装備

●は標準装備　○はメーカーオプション（ご注文時にお申し付けください）

		タイプ	NSX		NSXタイプT		NSXタイプS
		トランスミッション	6MT	4AT	6MT	4AT	6MT
安全装備	運転席用&助手席用SRSエアバッグシステム		●		●		○※1
	ABS（4輪アンチロックブレーキシステム）		●		●		●
	シートベルトプリテンショナー		●		●		●
	プロジェクタータイプダイスチャージヘッドライト（HID）（ロービーム）		●		●		●
	［全タイプ標準装備］●ハイマウント・ストップランプ　●クラッチ・スタートシステム（6MT）						
快適装備	クルーズコントロール		●		●		○※1
	フルオート・エアコンディショナー		●		●		●
	BOSEサウンドシステム（AM/FM/CDチェンジャー&セキュリティ&ドライブ・トレイナー内蔵&ESCオート）＋6連奏CDチェンジャー（トランクルーム内）		●		●		●
	イモビライザー		●		●		●
	セキュリティシステム		●		●		●
	Honda・DVDナビゲーションシステム		○		○		○※2
	電動パワーステアリング		○	●	●		○
	［全タイプ標準装備］●オートアンテナ　●テレスコピック&チルト機構　●パワードアロック　●パワーウインドウ　●電動リモコンドアミラー　●ダブルキーシステム						
シート	本革表皮		●		●		●
	レカロ社製バケットシート						●
	電動リクライニング		●		●		●
	電動スライド		●		●		●
インテリア	本革巻ステアリングホイール（SRSエアバッグシステム組込）		●		●		○※1
	MOMO社製本革巻ステアリングホイール※3						○
	チタンカラー・パネル		●		●		●
	シフトノブ		●本革巻		●本革巻		●チタン
	バニティミラー付サンバイザー（助手席側）		●		●		●
	タイマー付ットランプ		●		●		●
	カーテシランプ		●		●		●
	センターフームレスト付コンソール		●カップホルダー付		●カップホルダー付		●
	フロアマット		●		●		●軽量タイプ
	［全タイプ標準装備］●6連メーター　●ライト消し忘れ警告ブザー　●キー付グローブボックス（照明付）●インパネ照明（アシストレイ、タイマー付イグニッションキーシリンダー、シガーライター）●イルミネーションコントロール　●ットレスト（運転席側）●トランクランプ						
エクステリア	高熱線吸収UVカットガラス		●		●		●
	インテグレーテッドリアスポイラー		●		●		●
	フロントロアスカート		●		●		●
	アルミメッシュ・サイドエアインテークガード／フロントラダクトカバー		●		●		●
	アルミメッシュ・エンジンメンテナンスリッド						●
	［全タイプ標準装備］●フロント合わせガラス（ハーフシェイド）●熱線式リアウインドウデフォッガー　●バリアブル開欠付フロントワイパー（ミスト機構付）●サイドシルガーニッシュ　●ドアガーニッシュ　●トランク・サブスポイラー　●デュアルエキゾーストパイプ　●エキパイフィニッシャー						
走行関連メカニズム	DBW（ドライブ・バイ・ワイヤ）		●		●		●
	TCS（トラクションコントロールシステム）		●		●		○※1
	プリロード型LSD（リミテッドスリップデフ）		●3.0クリアタイプ&タイプ	●	●3.0クリアタイプ&タイプ	●	●トルクリアクティブタイプ
	Fマチック			●		●	
	フロント&リアベンチレーテッドディスクブレーキ		●		●		●
	［全タイプ標準装備］●4輪ダブルウイッシュボーン・サスペンション						
タイヤ／ホイール その他	スチールラジアルタイヤ		フロント：215/40R17 83Y　リア：255/40R17 94Y				
	フォールディングタイプスペアタイヤ（アルミホイール）		165/75D16 87M FS				
	BBS（ワシマイヤー）共同開発アルホイール（フロント：17×7JJ／リア：17×9JJ）		●		●		●
	［全タイプ標準装備］●電動エアポンプ　●プレッシャーゲージ						

チャイルドシートの着用は義務化されています。Hondaでは、チャイルドシートの取り付けは、後部座席を推奨していますので、このクルマへの取り付けは、おすすめいたしません。

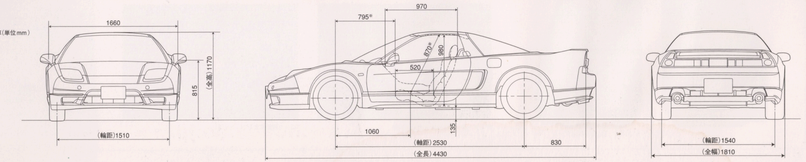
※1．パワーステアリング及び本革巻ステアリングホイールとのセット装着となります。MOMO社製ステアリングホイール装着されません。また、運転席用&助手席用SRSエアバッグシステムとクルーズコントロールとTCSはセット装着となります。
※2．パワーステアリングとのセット装着となります。
※3．MOMO社製ステアリングホイールは運転席用&助手席用SRSエアバッグシステム非装着車のみとなります。
■メーカーオプションは、メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできないものがございます。
■メーカーオプションは組み合わせによっては同時装着できない場合がございます。また他の装着のメーカーオプションとセット装着になる場合がございます。
■仕様などに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
■このカタログに記載は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。
■タイプ、カラー、オプション等により納期が異なります。
■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

主要諸元

		タイプ	NSX		NSXタイプT		NSXタイプS
			3.2ℓ 6速マニュアル	3.0ℓ 4速オートマチック	3.2ℓ 6速マニュアル	3.0ℓ 4速オートマチック	3.2ℓ 6速マニュアル
車名・型式			ホンダ・ABA-NA2	ホンダ・ABA-NA1	ホンダ・ABA-NA2	ホンダ・ABA-NA1	ホンダ・ABA-NA2
寸法・重量・乗車定員	全長(m)／全幅(m)／全高(m)		4.430/1.810/1.170				4.430/1.810/1.160
	ホイールベース(m)		2.530				
	トレッド(m) 前／後		1.510/1.540				
	最低地上高(m)		0.135				0.125
	車両重量(kg)		1,340※1	1,390※2	1,400※2	1,430※2	1,320
	ナビゲーション装着車		1,350※1	1,400※2	1,410※2	1,440※2	1,330
	パワーステアリング装着車		1,350※1	———	———		1,330
	パワステ+ナビゲーション装着車		1,360※1	———	———		1,340
	パワステ+両席エアバッグ装着車		———		———		1,340
	パワステ+ナビ+両席エアバッグ装着車		———		———		1,350
	乗車定員(名)		2				
	室内内寸法(m) 長さ		0.970				0.920
	幅		1.460				
	高さ		0.980		0.975		0.980
エンジン	エンジン型式		C32B	C30A	C32B	C30A	C32B
	エンジン種類・シリンダー数及び配置		水冷V型6気筒横置				
	弁機構		DOHC+ベスト駆動　吸気2 排気2				
	総排気量(cm³)		3,179	2,977	3,179	2,977	3,179
	内径×行程(mm)		93.0×78.0	90.0×78.0	93.0×78.0	90.0×78.0	93.0×78.0
	圧縮比		10.2				
	燃料供給装置形式		電子制御燃料噴射式（ホンダPGM-FI）				
	使用燃料種類		無鉛プレミアムガソリン				
	燃料タンク容量(ℓ)		70				
性能	最高出力(kW[PS]/rpm)*		206[280]/7,300	195[265]/6,800	206[280]/7,300	195[265]/6,800	206[280]/7,300
	最大トルク(N·m[kg·m]/rpm)*		304[31.0]/5,300	294[30.0]/5,400	304[31.0]/5,300	294[30.0]/5,400	304[31.0]/5,300
	燃料消費率(km/ℓ)	10-15モード走行（社団交通安全部）	9.0	8.4	9.0	8.4	9.0
	主要燃費向上対策		可変バルブタイミング	可変バルブタイミング ロックアップ機構付トルコン	可変バルブタイミング	可変バルブタイミング ロックアップ機構付トルコン	可変バルブタイミング
	最小回転半径(m)		5.8				
動力伝達・走行装置	変速機操作方式		フロア・チェンジ式	フロア・チェンジ式（コラム・シフトスイッチ付）	フロア・チェンジ式	フロア・チェンジ式（コラム・シフトスイッチ付）	フロア・チェンジ式
	変速比 1速		3.066	2.611	3.066	2.611	3.066
	2速		1.956	1.466	1.956	1.466	1.956
	3速		1.428	1.025	1.428	1.025	1.428
	4速		1.125	0.777	1.125	0.777	1.125
	5速		0.914	———	0.914	———	0.914
	6速		0.717	———	0.717	———	0.717
	後退		3.186	1.909	3.186	1.909	3.186
	減速比		4.062	4.066	4.062	4.066	4.062
	ステアリング装置形式		ラック・ピニオン式				
	タイヤ		前 215/40R17 83Y　後 255/40R17 94Y				
	主ブレーキの種類・形式（前／後）		油圧式ベンチレーテッドディスク				
	サスペンション方式（前／後）		ダブルウィッシュボーン式				
	スタビライザー形式（前／後）		トーション・バー式				

※1．NSX6MT車には運転席用&助手席用SRSエアバッグシステムが標準装備です。※2．NSX6/4AT車、NSXタイプT/Sは運転席用&助手席用SRSエアバッグシステムとパワーステアリングが標準装備です。
■ハネット値です。「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態には搭載されて測定したものです。■車体サイズ、前方は「FR」から「VW」にットフロは「kg／m」から「N·m」に切り替わっています。
■燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件（気象、道路、車両、運転、整備などの状況）が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。
■上記諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数値。■NSX、PGM-FI、VTECは本田技研工業株式会社の登録商標です。■駆動基準車：本田技研工業株式会社

三面図：NSX 6MT車（単位mm）



※数値は実車測定

The Power of Dreams

クルマの楽しさをすべての人に提供していくために、Hondaがいま取り組んでいること。

「子供たちに青空を」

モビリティの楽しさと美しい環境を次の世代へ受け継いでいくために、Hondaのすべての活動において、徹底したクリーン化・高効率化・リサイクルを推進していきます。

「排出ガスのクリーン化」＋「低燃費化」の追求

知能化エンジン

i-VTEC DOHC

VTEC（可変バルブタイミング・リフト機構）に運転状況に応じて吸気バルブタイミングを連続的に最適制御するVTECを加え、高出力と低燃費を高次元で両立します。

i-DSI

1気筒あたり2つのプラグをタイミングをずらして点火させ、急速燃焼によって優れた燃費性能を実現しています。

「可変シリンダーシステム採用」

i-VTEC

V6エンジンの6気筒燃焼を3気筒燃焼に切り換えることで燃費を抑え、高出力・高トルクと低燃費を両立します。

ハイブリッドシステム

Honda IMA INTEGRATED MOTOR ASSIST

主動力 高効率エンジン ＋ 補助動力 モーターアシスト機構

1.0ℓ リーンバーン VTECエンジンと、モーターアシスト機構によって、驚異的な超低燃費と力強いトルクを発揮します。

1.3ℓ i-DSIエンジンとモーターアシスト機構で、超低燃費と優れた充電効率を実現しています。

次世代クリーン・パワートレインの開発

燃料電池自動車

Honda Fuel Cell Power FCX

水素と酸素から電気をつくる燃料電池とウルトラキャパシタでモーターを駆動。水しか出ないクリーン性能を実現しています。2004年には世界で初めて水点下での始動を実現しました。

H2O



排出ガスクリーン化技術　高効率排出ガス浄化システム

全てのパワートレインで排気システムやキャタライザーの工夫などによって有害物質を抑え、優れたクリーン性能を実現しています。

グリーンファクトリー　省エネルギー推進によるCO₂の削減、ゼロエミッションの継続達成、ISO14001の導入拡大、排水クリーン化・土壌保全・有害化学物質削減・大気汚染防止などの取り組み推進

リサイクル推進　開発段階からの製品リサイクル性配慮、流通システムでのリサイクル追求、車から車への樹脂リサイクル、部品の再生・再利用、製品含有の環境負荷物質削減

地域との共生　環境コミュニケーション実施による地域住民との積極対話、工場・事業所周辺で広葉樹を育てる「ふるさとの森」緑化活動を展開

Hondaの環境への取り組み

「すべての人の安全をめざして」

Hondaは「共存安全思想」のもと独自の研究を進め、乗員、他の車両、歩行者を含めたすべての人の安全を追求しています。

アクティブセーフティ

事故を未然に防ぐための技術

インテリジェント・ナイトビジョンシステム
夜間走行中に歩行者の存在を音と強調表示で知らせ注意喚起する、先進の認知支援システムです。

HiDS
（Hondaインテリジェント・ドライバーサポート・システム）
高速道路での運転の負担や疲労を軽減します。
●車線の維持を支援する［LKAS］
●車速を制御し車間を保つ［iHCC］

AFS
（アダプティブ・フロントライティングシステム）
右左折時にステアリング操作と連動してヘッドライトの配光をコントロールし、進行方向を照らします。

VSA
（ビークル・スタビリティ・アシスト）（ABS+TCS+ト横すべり抑制）
カーブやすべりやすい路面で横すべりを抑制し、車両を安定化制御します。

プリクラッシュセーフティ

追突を予測して備える技術

追突軽減ブレーキ（CMS）＋E-プリテンショナー
前走車への追突を予測してドライバーに警告し、ブレーキやシートベルトプリテンショナーで追突に備えます。

パッシブセーフティ

被害を軽減するための技術

コンパティビリティ対応ボディ
自車車両の保護性能を向上しながら、相手車両への攻撃性も低減しています。

G-CON G-FORCE CONTROL TECHNOLOGY

歩行者傷害軽減ボディ
ボンネットやバンパーなどに衝撃吸収構造を採用し、万一の際に歩行者の頭部や脚部への傷害を軽減します。

運転席用&助手席用i-SRSエアバッグシステム
前席用i-サイドエアバッグシステム
サイドカーテンエアバッグシステム

実際の事故を想定した安全研究

屋内型全方位衝突実験施設
世界初の屋内型のCar to Car衝突実験施設による現実の事故実態に即した研究を推進しています。

第二世代歩行者ダミー
歩行者衝突時の傷害値計測が可能なダミーを開発し、歩行者傷害軽減ボディの開発を推進しています。

もしもの時のケアサービス

QQコール

インターナビを活用して車両の応急処置や代替交通手段の手配などを提供しています。

Hondaの安全への取り組み

「Fun for Everyone」

誰でも気持ちよく乗れるHondaをめざして。



介護車両

車いすの、介護の方のために。
障害のある方の快適ドライブをサポートし介護の方の負担を減らす介護車があります。

Honda・テックマチックシステム

障害のある方のために。
両足の不自由な方への手動運転装置やハンドル旋回ノブといったさまざまな機能部品があります。

Honda・フランツシステム

両上肢障害者の方のために。
足のペダル回転運動でステアリング操作がスムーズに行えるシステムがあります。

Hondaの福祉車両への取り組み

Hondaはディーラーも高性能。

環境、安全、福祉、ディーラーでのそれぞれの取り組みについて、Hondaは独自の認定制度を設けています。

［ 環境 ］ 省エネやリサイクル、環境保全に真剣です。
- 使用済み自動車や廃部品・廃油の適正な処理を行います。
- エネルギーの効率向上を心がけます。
- 環境保全の向上に努め、地域社会へ貢献します。

グリーンディーラー認定 Green Dealer

［ 安全 ］ 交通事故の少ない社会の実現に取り組みます。
- 安全をアドバイスする セーフティーディーラーがお待ちしています。
- 日常の安全運転に役立つ「安全運転講習会」を開催します。

レインボーディーラー認定 Rainbow Dealer

［ 福祉 ］ バリアフリーのディーラーづくりを目指しています。
- 車いすで利用できる駐車スペースを確保します。
- 広く段差のない出入口、通路等を整備します。
- 車いす対応トイレの設置を進めています。
- 福祉車両の試乗車をご用意できます。

オレンジディーラー認定 Orange Dealer

インターネットでHondaの詳しい情報をお伝えしております。**http://www.honda.co.jp/**　iモードからはHondaドリームサイトへ、（Menu▶③メニューリスト▶趣味▶④クルマ/バイク▶Hondaドリーム）

スピードはひかえめに、シートベルトをしめて安全運転。お子様にはチャイルドシートを。

●交通法規を守り、心に余裕をもって安全運転を心がけてください。●乗車中は必ずシートベルトを正しく着用しましょう。
●SRSエアバッグシステムを装備した車に乗る際も必ずシートベルトを着用してください。
SRSエアバッグシステムは、シートベルトを正しく着用することで本来の効果を発揮します。
●お子様が乗車される際は、チャイルドシートなどを正しく装着し、きちんと着座させてください。

安全で快適なカーライフのために。

●**保証期間は**、新車登録日から3年間、ただし、その期間内でも走行60,000kmまでです。また、Hondaが特に指定した部品は5年間、ただし、その期間内でも走行100,000kmまでです。なお、保証内容は保証書、またはHonda販売会社にてお確かめください。
●**安心できるカーライフのために**、自賠責保険だけでなく、任意保険への加入をおすすめします。

貴重な資源を大切に。燃費向上運転をお願いします。

●駐車時にはエンジンをとめましょう。
●急発進・急加速をさけましょう。
●日頃使わない荷物を載せたまま走るのはやめましょう。

充実のカーライフをサポートする、Hondaのネットワーク。

お客さまにもっと満足していただくために、
Honda販売会社はさまざまな分野へサービスのネットワークを広げていきます。

▶ **Honda DRIVING SCHOOL**
「Hondaドライビング・スクール」は、より安全に運転を楽しみたい方のためのスクールです。全国の交通教育センターで開催しています。
Honda Driving School

▶ **Honda CAR ACCESSORIES**
「ホンダアクセス」では、Honda車と同時一体開発されたカーアクセサリーをお届けします。
Honda Access

▶ **Honda Finance**
「ホンダファイナンス」はカーライフをサポートする安心のクレジット及び、個人・法人ともに便利に使えるカーリースシステムをお届けします。
ホンダファイナンス

▶ **Honda MOTOR SPORTS GOODS**
Hondaのレーシングスピリット息づくウェア&グッズ「Honda Racing」をラインアップしております。
Honda Direct Marketing Corp.

便利とおトクが進化した。
Honda C-card
日々のうれしいが広がる!
魅力のHonda Cカード。

便利 キャッシュバックは便利に使える電子マネー***Edy***(エディ)でもOK!

おトク 全国の提携施設がおトクなスペシャルプライスで使える!

[ただいま会員募集中!]
http://www.honda.co.jp/C-CARD/

インターネットでNSXの情報をお伝えしております。

http://www.honda.co.jp/NSX/

■インターネットで概算のお見積りができます。
http://www.honda.co.jp/CYBERMALL/

お問い合わせ、ご相談はお近くのホンダベルノ店、または下記お客様相談センターまで。
本田技研工業株式会社　お客様相談センター
全国共通フリーダイヤル 0120-112010（受付時間：9時～12時 13時～17時）

このカタログは、古紙配合率40%の再生紙を使用しております。

取り扱い車種：NSX／MDX／S2000／インテグラ／CR-V／HR-V／インスパイア／エリシオン／オデッセイ／ステップ ワゴン／ストリーム／エディックス／モビリオ／モビリオ スパイク／エアウェイブ／フィット／フィット アリア／インサイト／パートナー

ホンダベルノ店からお届けします。

本田技研工業株式会社
〒107-8556 東京都港区南青山2丁目1番1号
このカタログの内容は2005年7月現在のものです。
04NSX-K2-507Ⓣ

